

令和7年度 清瀬第四小学校 学校図書館経営方針

清瀬市立清瀬第四小学校図書館長

長沼 正城

1 学校の教育目標

全ての教育活動を通じて、この四つの力を通じて働くとともにその基礎となる、豊かに「感じ・気づき」、自ら「学び・広げ・深める」資質や能力の育成を図り、その目指す児童の姿として以下の教育目標を設定する。

○すなおな明るい元気な子 ○なかよく力を合わせる子 ◎よく考えやりぬく子 ○自然に親しむ子
--

2 めざす学校図書館像

- ・子どもたちが、想像力を沸き立たせ、どの子も本を手にとって読みたいとなる開かれた図書館
- ・子どもたちが、知的好奇心や探究心を働かせ、新たな「知」を得たり、「知」と「知」を結び付けて新たな「知」を生み出したりできるよう、きっかけと情報と場を提供する図書館

3 学校図書館経営の基本方針

- ・児童が使いやすく、いつでも来たくなるように環境整備を推進する。
- ・読み聞かせを計画的に実施するとともに、図書貸し出しの充実を図る。
- ・計画的な学習貸し出しを推進し、学校図書館の「学習・情報センター」としての機能の充実を図る。

4 特色ある取組の推進

- ・毎朝（8:25～8:40）の読書活動の充実
- ・読書カード記入、感想カード作成
- ・図書委員会、ボランティアによるPOP作成
- ・たくさん本を読んだ子どもへのプレゼント（しおり）贈呈
- ・教職員のおすすめ本紹介
- ・各学年・各教科等における計画的な図書活用による探究学習等の推進
- ・市内図書館からの定期的団体貸出の推進
- ・各教科と関連したカリキュラムマネジメントの推進

5 学校図書館運営

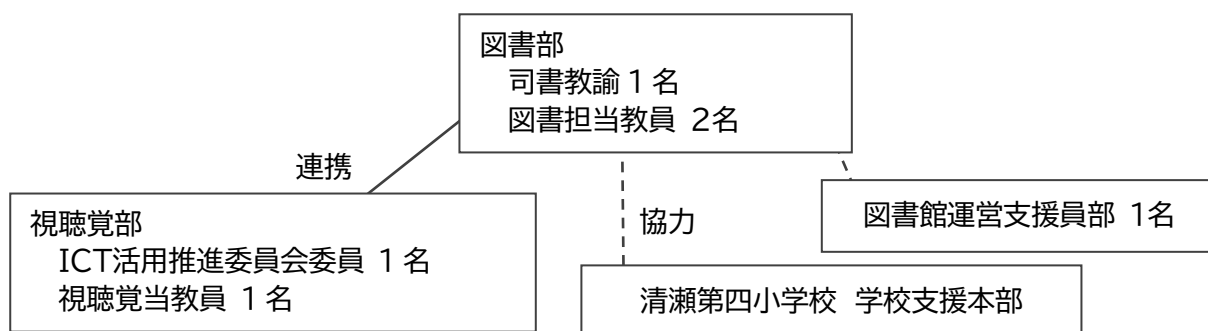
【重点1】

司書教諭及び図書担当を中心にボランティア等の協力により、図書の整備、効果的なPOPの掲示など環境整備を推進するとともに、図書の貸し出し及び読書月間の取組の充実を図る。

【重点2】

各学年の年間指導計画に図書を活用した探究学習等を明示する。Chromebook と蔵書を併用しながら、子どもたちが探究学習等を進めることができるよう、司書教諭及び図書担当を中心にボランティア等の協力により図書の整備、書架の配置の改善を図る。

6 学校図書館部の構成



7 年間活動計画（例）

月	主な取組	取組例
4 月	○図書館開館に向けての準備 ○図書館オリエンテーション	・図書館教育推進計画の立案・予算案の作成 ・利用指導, 個人カードの作成 ・学級文庫の貸し出し ・学校図書館の利用の仕方やマナー、蔵書等の紹介
5 月	○貸し出し数を増やす。 ○総合的な学習の時間など, 授業での利用を増やす。 ○図書館便りの発行	・購入希望図書のアンケート実施, 購入事務 (随時) ・図書の発注 (随時) ・図書委員会作成のポスターなどによる蔵書の紹介 ・「図書館を使った調べる学習コンクール」の紹介 ・学習に関連した本のコーナーの設置
6 月	○読書月間	・新刊紹介・朝読書、読書カード、感想カード ・POP作成、プレゼント贈呈、教職員のおすすめ本紹介
7 月	○読書推進の情報発信	・「図書館を使った調べる学習コンクール」に向けた指導 ・清瀬の100冊など読書参考おすすめ本コーナーの設置
8 月	○環境整備 ○委員会活動 ○図書館便りの発行	・学習に関連した本のコーナーの設置
9 月		・購入希望図書のアンケート実施と購入事務
10 月		・新刊紹介
11 月		・学習に関連した本のコーナーの設置
12 月	○蔵書点検と整理	・学級文庫の回収 ・購入希望図書のアンケート実施と購入事務
1 月	○蔵書点検と整理	・学級文庫の貸し出し・新刊紹介
2 月		・学習に関連した本のコーナーの設置
3 月	○年間活動の反省と 来年度の準備	・学級文庫の回収・蔵書整理

8 その他（年間読書目標冊数、ボランティア活動、推薦著書など）

○図書ボランティア活動

学校支援本部に依頼して、読み聞かせ、図書館整備等のボランティア活動を行う。